



祝 成人

おめでとうございます



常陸太田市

議会だより

Hitachiota city council

NO.167

令和4年2月25日号

常陸太田市議会



主な内容

- 第4回定例会議案一覧 …… 2～3
- 議案質疑 …………… 4
- 一般質問 …………… 5～9
- 常任委員会 …………… 10～11



議会フェイスブック

常陸太田市議会

検索

第4回定例会



宮田 達夫 市長

提案理由説明（要旨）

第4回定例会（11月30日～12月15日）は、補正予算に関する専決処分報告2件、条例の一部改正3件、第6次総合計画後期基本計画1件、茨城北農業共済事務組合の解散及び解散に伴う財産処分それぞれ1件、指定管理者の指定8件、令和3年度補正予算7件、合わせて23件であります。

また、議会最終日に、補正予算1件を追加する予定です。この補正予算については、次年度より、庁内のデジタル化をスムーズに進めるため、庁内情報ネットワークの根幹となる無線化等の工事を行うとともに、一部職員の端末を先行して整備するものです。



第4回定例会 議案賛否一覧

△全員賛成で可決した議案▽

| 報告第10号 | 報告第11号 | 議案第59号 | 議案第60号 | 議案第61号 |
|---|---|------------------------|---|--|
| 専決処分の承認を求めるとして（令和3年度常陸太田市一般会計補正予算（第6号）） | 専決処分の承認を求めるとして（令和3年度常陸太田市一般会計補正予算（第7号）） | 常陸太田市国民健康保険条例の一部改正について | 常陸太田市再生可能エネルギー発電設備の適正な設置と地域環境の保全に関する条例の一部改正について | 常陸太田市と茨城県信用保証協会との損失補償金寄託契約に基づく回収納付金を受け取る権利の放棄に関する条例の一部改正について |
| 本会議 | 本会議 | 文教民生 | 文教民生 | 産業建設 |
| 原案承認 | 原案承認 | 原案可決 | 原案可決 | 原案可決 |

議案名

付託
委員会

議決結果

| 議案第63号 | 議案第64号 | 議案第65号 | 議案第66号 | 議案第67号 | 議案第68号 | 議案第69号 |
|--------------------|---------------------------|---------------------------------|---------------------------|---------------------------|---|-------------------------------|
| 茨城北農業共済事務組合の解散について | 茨城北農業共済事務組合の解散に伴う財産処分について | 常陸太田市高齢者生産活動センターに係る指定管理者の指定について | 常陸太田市宮里美斎場に係る指定管理者の指定について | 常陸太田市宮里美斎場に係る指定管理者の指定について | 常陸太田市里美カントリー牧場、里美温泉保養センター及び総合交流ターミナルに係る指定管理者の指定について | 常陸太田市道の駅ひたちおおたに係る指定管理者の指定について |
| 産業建設 | 産業建設 | 文教民生 | 文教民生 | 文教民生 | 産業建設 | 産業建設 |
| 原案可決 | 原案可決 | 原案可決 | 原案可決 | 原案可決 | 原案可決 | 原案可決 |

△賛否の分かれた議案▽

| | | | | | 議案名 | | 付託 委員会 | | 審査結果 | | 議決結果 | | | | | | | | |
|--------|--------|--------|-------|---------|------------------------|-----------------------------|-----------------------------|----------------------|--------------------|----|------|----|------|-----|------|------|------|------|------|
| 議案第62号 | 議案第73号 | 議案第80号 | 請願第4号 | 議員提案第6号 | 常陸太田市第6次総合計画後期基本計画について | 令和3年度常陸太田市一般会計補正予算(第8号)について | 令和3年度常陸太田市一般会計補正予算(第9号)について | コロナ禍による米価下落の対策を求める請願 | 議員定数検討特別委員会の設置について | 総務 | 総務 | 総務 | 産業建設 | 本会議 | 原案可決 | 原案可決 | 原案可決 | 原案可決 | 原案可決 |

【○..賛成 x..反対 欠..欠席】
 ※議長の表決権・過半数議決の場合、議長には表決権がありません。ただし、賛成・反対が同数の場合、可決か否決か決定することができ採決権が認められています。
 (注) 請願第4号は、委員会において「不採択とすべきもの」と決定し、本会議において委員会の審査のとおり「不採択とすべきものとする」として採決され
 たため、請願に賛成する議員の賛否はxと表記されます。

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------|--------|--------|--------|--------|--------------------------------|----------------------------------|-------------------------------|-----------------------------------|------------------------------------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 議案第70号 | 議案第71号 | 議案第72号 | 議案第74号 | 議案第75号 | 常陸太田市物産センターこめ工房に係る指定管理者の指定について | 常陸太田市金砂ふるさと体験交流施設に係る指定管理者の指定について | 常陸太田市農畜産物等加工施設に係る指定管理者の指定について | 令和3年度常陸太田市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について | 令和3年度常陸太田市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)について | 産業建設 | 産業建設 | 産業建設 | 文教民生 | 文教民生 | 文教民生 | 原案可決 | 原案可決 | 原案可決 | 原案可決 | 原案可決 |
|--------|--------|--------|--------|--------|--------------------------------|----------------------------------|-------------------------------|-----------------------------------|------------------------------------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|

| 議員派遣について | | 議員提案第5号 | 議案第79号 | 議案第78号 | 議案第77号 | 議案第76号 |
|----------|------|--------------------------------|---------------------------------|---------------------------------|----------------------------------|-------------------------------|
| 本会議 | 本会議 | 常陸太田市議会政務活動費の交付に関する条例の一部改正について | 令和3年度常陸太田市下水道事業等会計補正予算(第1号)について | 令和3年度常陸太田市簡易水道事業会計補正予算(第1号)について | 令和3年度常陸太田市工業用水道事業会計補正予算(第1号)について | 令和3年度常陸太田市水道事業会計補正予算(第1号)について |
| 原案可決 | 原案可決 | 原案可決 | 産業建設 | 産業建設 | 産業建設 | 産業建設 |

議案質疑

議案質疑とは、本会議での議案の説明だけではわからない疑問点を問うことです。

議案第62号 常陸太田市第6次総合計画後期基本計画について

(常陸太田市第6次総合計画後期基本計画を定めるため、常陸太田市議会基本条例第13条の規定に基づき、議会の議決を求めるもの)

問1 デジタル化の推進等による行政経営基盤の強化によりどのように市民サービスの向上につながっていくのか伺いたい。

答1 デジタル化の推進等により、マイナンバーカードやデジタル技術を活用した窓口のワンストップ化やキャッシュレス化、市民が自宅のパソコンなどから各種申請等を行うことを可能とするオンライン化など行政手続におけるデジタル化を進めることで、手続に係る利便性の向上や時間の短縮が図られるなど市民サービスの向上につながっていくものと考えている。



議案第73号 令和3年度常陸太田市一般会計補正予算(第8号)について

(一般会計予算歳入歳出の総額にそれぞれ1億3,436万円を追加し、総額を260億4,756万9千円とするもの)



問1 農地利活用推進費交付金502万3千円について、稲作農家のうち主食用米を飼料用米に転換した農家の人数及び割合について伺いたい。

答1 令和3年度の主食用米から飼料用米に転換した農家数は、103経営体である。また、販売を目的にしている稲作農家は、1,628経営体でありそのうちの約6.3%である。

問2 コールセンター委託料602万9千円の内訳及び業務体制について伺いたい。

答2 内訳については、コールセンターの運営経費として、2月までは契約しているため3月の1月分363万1千円と3回目追加接種に係る予約システムの構築・運営経費の273万4千円などとなっているが、予定していた集団接種が早めに終了したことによる残額を差し引いて602万9千円を計上した。また、コールセンターの業務体制については、平日は5名、土曜日は3名で問合せ対応や予約受付などを行うこととしているが、入電状況に応じて受付人数を調整するなどの対応をしている。



問3 健康管理システム改修委託料26万4千円の改修の目的について伺いたい。

答3 健康管理システム改修委託料については、がん検診結果等の情報について、マイナンバー制度を活用し個人がマイナポータルを通じての閲覧や市町村間での情報連携が可能となるように国が定める標準的な様式に対応できるシステムへ改修するものである。

議案第80号 令和3年度常陸太田市一般会計補正予算(第9号)について

(一般会計予算歳入歳出の総額にそれぞれ6,476万4千円を追加し、総額を261億1,233万3千円とするもの)

問1 総合行政ネットワーク機器購入の全体計画について伺いたい。

答1 市役所庁内情報ネットワーク無線化の工事とともに無線化に対応した市民窓口対応と職員用の端末機器を整備するため、タブレットを60台、ノートパソコンを32台の合計92台の購入を予定している。

今後の計画については、現在リースで使用しているデスクトップパソコンの更新時期に合わせて、可搬型としての活用を踏まえ、随時ノートパソコンに入れ替えることとしている。



藤田 謙二 議員

問1 バスロケーションシステムの活用状況は
問2 防災分野における女性の更なる参画推進を

問1 今年3月から運用が開始されているバスロケーションシステムは、スマートフォンが必要であることから高齢者にとってハードルが高いと感じられるが、活用状況について伺いたい。

答1 企画部長 高齢者等の移動支援を目的に交通事業者が整備し運用しており、現在約300人の市民が活用している。利用データの集計によると、各高校の最寄りバス停を発着とするルート



森山 一政 議員

問1 新総合体育館の水害・地震対策は
問2 幸久小学校の施設活用・維持管理について

問1 浸水が想定される区域内に新総合体育館を建設するにあたって、水害対策及び地震対策の考え方について伺いたい。

答1 教育部長 新総合体育館を山吹運動公園に整備することについては、山吹運動公園は、体育館、野球場、少年野球場、テニスコート、運動広場、弓道場などが整備され、長きにわたり市民に親しまれた本市のスポーツ施設の拠点であり、今後とも市民のス

に対する検索が多いことから、高校生等が多く利用されているものと推測される。なお、市が今年度実施した高齢者の通信機器利用状況調査によると、65歳以上のスマートフォン所有者は約55%にとどまっており、行政のデジタル化推進において、市民のスマートフォン等の普及は今後必要だと考えていることから、バスロケーションシステムの利活用と併せて推進していく。

答2 総務部長 現在19名で構成されている防災会議の委員のうち、女性委員は教育長1名で、登用率は5・2%となっている。今後は、防災会議の構成委員となる各機関の職員の多くが男性であることなどの課題はあるが、

問2 防災対策に女性の視点を反映する体制が求められるようになってきているが、本市の防災会議の女性委員の現況及び今後の対応について伺いたい。

答2 総務部長 現在19名で構成されている防災会議の委員のうち、女性委員は教育長1名で、登用率は5・2%となっている。今後は、防災会議の構成委員となる各機関の職員の多くが男性であることなどの課題はあるが、

ポーツ活動の拠点となる。その象徴となる新総合体育館を山吹運動公園に整備するものである。

水害対策、地震対策については、今後の基本設計の中で必要な対策を講じる。なお、地震対策については、新耐震基準を満たした施設として安全性を確保していく。

問2 地域の活性化の拠点として活用することができると、跡地利用が決定するまで、校庭や体育館といった施設の維持管理がどのように行われるのか伺いたい。

答2 教育部長 幸久小学校については、令和4年4月に統合で学校施設としての活用は廃止することになる。閉校後の学校施設の活用については、常陸太田市廃校施設等利活用方針を基に検

討していくこととなり、第一には市の施設としての活用を検討し、それが困難な場合には、地域や民間業者への保有移行や譲渡の検討となる。今後、まずは地域の方の利活用の意向調査を行い、要望等を配慮して具体的な検討をしていく。新たな活用方針が決定するまでは、これまでどおりに施設の活用ができるようにしていく。維持管理については、利用者のご協力をいただきながら適切な管理に努めていく。

防災に関するさまざまな場面において男女共同参画を進め、よりきめ細やかな対応をしていくためにも、積極的に女性の視点を防災・減災対策に反映することが重要であると考えている。そのため災害対応力を備えた学識経験者などについて、幅広い分野から女性委員の登用を図れるよう推進していく。

- 【森山 一政 議員 質問事項】
- 新総合体育館について
 - 幸久小学校の施設について

- 【藤田 謙二 議員 質問事項】
- 快適で魅力のあるまちづくりについて
 - 男女共同参画社会の推進について



小室 信隆
議員

問1 山吹運動公園野球場外へのファウルボールの対応は

問2 防球ネット整備は

問1 山吹運動公園野球場外（テニスコート、駐車場、隣接市道等）へのファウルボールの現状とその飛球等によるけがや損害賠償があった場合について、どのような対応をしているのか伺いたい。

た、球場外への飛球等によりけがや損害賠償があった場合の対応について、市では全国市長会市民総合賠償補償保険に加入している。この保険は、全国市長会が契約者となる団体契約で、賠償責任保険と補償保険により構成されており、市に過失があると認められた場合においては、この賠償責任保険が適用になる。市の過失が認められない場合は、利用している大会主催者や各チーム等が自己責任において、各自で加入している損害賠償

問2 山吹運動公園野球場の防球ネットの整備を前向きに検討していくべきだと考えるが、市ではどのように考えているのか伺いたい。

答2 教育部長 現在の山吹運動公園野球場は、昭和49年に竣工し、一塁側は昭和55年、三塁側は平成2年に、それぞれ増設整

備したもので、高さは当時の設計において13mとした。現在は、バットはより飛ぶバットに進化し、ピッチャーの球速も早くなってきたこと等を踏まえ、運動公園利用者に、安全に安心して利用していただくためにも、防球ネットの再整備について、市スポーツ施設全体の整備における優先順位を踏まえた上で取り組んでいく。



諏訪 一則
議員

問1 会計年度任用職員の募集及び任用は

問2 会計年度任用職員の服務規程は

問1 当市における会計年度任用職員の募集及び任用の状況について伺いたい。

試験をし、任用をする。本年度雇用者数は、11月30日現在で460名となっている。

員法に規定された「法令及び職務上の命令に従う義務」、「信用失墜行為の禁止」、「守秘義務」、「職務専念義務」、「政治的行為の制限」、「争議行為等の禁止」、「営利企業への従事制限」の7つの服務規律が、常勤職員と同様に適用されるが、「パートタイム会計年度任用職員」は、兼業が認められて、「営利企業への従事等の制限」は、適用除外となっている。

「会計年度任用職員」は、この「初動マニュアル」に基づく災害時の非常招集の対象職員とはなっていないが、勤務中に災害が発生した際には、例えば、施設などに勤務しているならば、来場者の避難誘導を行うなど、雇用されている課等における職務の範囲内で業務に従事することとなる。

答1 総務部長 募集は、市内における雇用調査に基づき、雇用計画を作成、必要人員等を市広報紙及びホームページを通し募集をしている。任用には、申込書の書類審査を行い、「会計年度任用職員候補者名簿」に登録し、登録された者の中から雇用を計画している所管課にて、面接による選

問2 会計年度任用職員は、常勤職員と同様に服務規程が該当になるのか。また、地方公務員に位置付けられた会計年度任用職員は、災害対応の職務にあたるのか伺いたい。

また、災害対応については「災害時における職員初動マニュアル」

また、災害対応については「災害時における職員初動マニュアル」

総務部長 一般職の地方公務員となるので、地方公務

答2 総務部長 一般職の地方公務員となるので、地方公務

また、災害対応については「災害時における職員初動マニュアル」

また、災害対応については「災害時における職員初動マニュアル」

【諏訪 一則 議員 質問事項】
●会計年度任用職員制度について

【小室 信隆 議員 質問事項】
●山吹運動公園野球場の防球ネットについて



深谷 秀峰
議員

問1 森林環境譲与税を活用した林業振興について伺いたい。

答1 農政部長 森林環境譲与税を活用した森林整備は、市内13の森林区域の団地ごとに意向調査を実施し整備していく計画である。この2年間の調査面積は740haであり、そのうち、市へ森林管理委託を希望する面積は86haであった。引き続き意向調査や森林所有者への整備内容の提

問1 森林環境譲与税の活用で更なる森林整備を子どもたちに夢を与えるスポーツ活動に

案を行うなど、効率的・効果的な間伐等の整備に繋げていく考えである。そのほか、令和3年3月に、市・茨城森林管理署・茨城県東北農林事務所・常陸太田市森林組合で市内全域を対象とする「常陸太田地域森林整備推進協定」を締結したことにより、民有林と国有林で効率的な森林実施が期待できるとともに、さらに、関係機関と連携協力し、本税を活用した各種林業振興事業を効果的に推進していく。

問2 スポーツ少年団の各種大会等の現状と今後の考え方について伺いたい。

答2 教育部長 現状については、各競技の上部団体が主催する大会への参加や少年団同士の交流試合などを行っているが、これから競技団体が主催する大会等への参加は今後も継続していくものと考えている。一方、近年の団員数の減少により、市主催の大会等の開催が困難な競技種目のケースも



深谷 渉
議員

問1 上限五千円分のマイナンバーカードの普及率の伸展について伺いたい。また、これから詳細が決まる上限2万円分のマイナンバー付与事業に対しての対応を伺いたい。

答1 市民生活部長 最新の本年11月21日現在の交付件数は1万6980件、交付率は33.8%で、県内30位である。なお、県全体での交付率は37.8%、全国で

問1 マイナンバーカードの普及率と新事業の対応について

問2 ゼロカーボンシティ宣言の考え方について

答2 市民生活部長 市内において風力発電事業を行っている事業者からの寄付金を基金として「カーボンニュートラルの推進に取組む市内企業」や「市民が地球温暖化防止に取り組む活動」等を表彰する顕彰制度の創設を検討するほか、令和4年度の予算編成においても、カーボンニュートラルへの取組みを加味した施策を検討し、推進していくとともに、ゼロカーボンシティ宣言に向けた準備を進めていく。

【深谷 渉 議員 質問事項】

- マイナンバーカードについて
- ゼロカーボンに向けた対策について
- がん検診について

【深谷 秀峰 議員 質問事項】

- 森林の整備と林業の振興について
- スポーツ活動の振興について
- 青年を対象とした生涯学習について



高木 将
議員

問1 山吹運動公園陸上競技場エリアの廃止・利活用について

問2 避難所としての新体育館活用について

問1 新体育館の建設場所を含む設計変更により、陸上競技場、特に400mトラックが廃止されることになるなど、運動公園全体の活用方法が変わってしまうが、これまでの経緯と今後の整備の方向性について伺いたい。

答1 教育部長 小中学校の陸上競技大会や記録会の例として400mトラックの在り方については、子どもたちに実際の競技

場の環境の中での競技や全天候型トラックであることによる日程調整の簡便性、観覧席の整備がされていることで保護者配慮、運営スタッフや設備が整っていることなど総合的に判断し、笠松運動公園陸上競技場を利用している。また、近隣市町村も同様に対応していることから、400mトラックは廃止の方向性を含め検討している。現在の山吹運動公園運動広場は、トラックとしての活用は少な

いものの、グラウンドゴルフやキッズサッカーなど年間を通して多く利用されている状況であるので、これらの機能は極力維持した中で多目的運動広場として整備することで基本設計の中で検討していく。

答2 総務部長 山吹運動公園市民体育館については、現在も指定緊急避難場所及び指定避難所として指定しており、災害の種類及びその規模に応じて活用している。新たに建設される体育館についても、引き続き指定避難所等として予定しており、その活用についても、現在と同様に、災害の種類及びその規模に応じた活用を考えている。



宇野 隆子
議員

問1 原発再稼働の可否は市民の慎重な意思確認を

問2 自治体におけるジェンダー平等の推進を

問1 東海第二原発では、来年12月完成に向けて再稼働のための工事が進められており、来年の10月には原子炉の試運転が予定されている。再稼働の可否を市長が判断する時期について伺いたい。また、再稼働の可否に際し、市民の慎重な意思確認を行うことについても伺いたい。

答1 市長 日本原子力発電の安全対策工事のスケジュール

ありきではなく、事前説明や協議会といった協定に基づいたプロセスを踏み、広域避難計画の実効性の確保などの課題を解決したうえで、総合的に判断する。市民の意見聴取はきちんと行っていく。

問2 男女平等の達成度を示す「ジェンダーギャップ指数」で日本は156か国中120位と低位である。コロナ禍の下、DVや女性の低賃金、女性の自殺

者急増など問題が顕在化した。性別にかかわらず、だれもが生きやすい社会をめざすジェンダー平等を推進するうえで国や自治体の役割が大きくなっている。①日本社会におけるジェンダー平等に対する認識②「常陸太田市第3次男女共同参画プラン」におけるジェンダー平等推進の取り組み③政策決定の場における男性職員と女性職員の登用状況について伺いたい。

答2 企画部長 ①政治・経済の割合が低く、またパートタイムの割合が高いため平均所得が低いなどで、ジェンダーギャップ指数が低指数だと認識している。②女性活躍推進計画とDV対策基本計画を一体化したプランとして、74事業について取り組みを進めている。③課長職については、女性が9・3%であり引き続き、職員の能力と実績を公正に評価し、女性の登用を図っていく。

【宇野 隆子 議員 質問事項】
●東海第二原発再稼働問題について
●国民健康保険税について
●SDGs（持続可能な開発目標）の推進について

【高木 将 議員 質問事項】
●山吹運動公園整備について

議会トピックス

市議会でタブレット端末を導入しました

常陸太田市議会では、本会議や委員会などの会議におけるペーパーレス化を図るとともに、ICTを活用した議会活動及び議員活動を目指すことを目的に、令和3年11月からタブレット端末を導入しました。

今後、さまざまな会議をタブレット端末を活用して審議等をしていきます。また、膨大な資料にいつでもアクセスできますので、会議における審議などをより深いものにするだけでなく、市民の皆さまへの説明の際にも、より正確な情報をお伝えできるようになりました。

今後も、引き続き議会のICT化について検討していきます。



政務活動費を削減しました

常陸太田市議会では、第4回定例会において政務活動費の削減について議員提案し、全会一致で可決され、今年の4月1日から施行されます。これにより政務活動費を月額1万5千円から1万円に改め議会経費の削減を図ります。



平山 晶邦
議員

問1

新総合体育館整備に伴う運営管理は

問1 新総合体育館はただ単に運動をする方々だけではなく、イベント、生涯学習、健康、子育て支援、文化活動、若者への未来教育、そして地域発信など市民の皆さまに関わる多くの拠点機能を求められる。人々が日常的に集い、本市の「新たなにぎわい」を創造する施設・未来への夢を描く施設」にしていかなければならない。そのためには今後の管理運営と組織の在り方が重要である。組織も

含めた新たな運営管理についてご所見を伺いたい。

答1

教育長 新総合体育館はスポーツ施設としての活用はもとより、市民の生涯学習活動、健康づくり、子育て支援や教育活動など市民のさまざまなライフステージに合わせて幅広く利用していただけるよう多くの観覧席を備えたアリーナを整備し、本市におけるスポーツ交流の拠点施設とするものである。そのため、ハード

面での施設の環境整備や維持管理はもとより、管理運営面については、市民が気軽にスポーツやレクリエーションを楽しみながら健康増進を図れるよう新総合体育館の機能を最大限に発揮し、利用者にとって魅力あるスポーツプログラムの提供、また、子どもたちがトップレベルのバスケットボールやバレーボール等を観戦することで、夢を育む場となるよう大会誘致のプロデュースなど環境や場の創出も非常に重要であると考える。

そこで、他市の先行事例を調査するなどしてさまざまな角度から施設の設計、建設と並行して、管理運営の在り方について検討していくとともに指定管理制度の導入についても検討し、開館後のスムーズな運営につなげていきたい。また、山吹運動公園を含め、市内にある他のスポーツ施設につきましても、それぞれの施設の役割と特色を持たせた施設となるよう今後、整備運営等について検討していく。

【平山 晶邦 議員 質問事項】

- 総合体育館整備に伴う運営管理について
- 市が出資する第三セクターについて

総務委員会

総務委員会では、常陸太田市第6次総合計画後期基本計画1件、補正予算1件合計2件の審査を行い、付託された2議案を全会一致により原案可決すべきものと決定した。

▼主な質疑応答

議案第62号 常陸太田市第6次総合計画後期基本計画について
 (常陸太田市第6次総合計画後期基本計画を定めるため、常陸太田市議会基本条例第13条の規定に基づき、議会の議決を求めるもの)

問 常陸太田市第6次総合計画後期基本計画の各指標に対し、現状の確認や分析、定期的にPDCAサイクルを回しメンテナンスしていくことについて伺いたい。

答 常陸太田市第6次総合計画前期基本計画と同様に、事業については毎年度実施計画を作成し、主に重点事業について、各部署において確認・分析作業を行い、市議会に対しても実施計画を配布していく。



議案第73号 令和3年度常陸太田市一般会計補正予算(第8号)について

(一般会計予算歳入歳出の総額にそれぞれ1億3436万円を追加し、総額を260億4756万9千円とするもの)

問 市営住宅入居者移転補償金52万8千円を増額した理由と常陸太田市公共施設等再配置計画による用途廃止対象市営団地の今年度までの入居者移転見込み件数について伺いたい。

答 今年度当初、市営住宅移転補償金として20件分を予定していたが、意向調査・個別訪問等により、3件増えた状況である。

また、常陸太田市公共施設等再配置計画による用途廃止の対象市営住宅として8団地63戸の移転を令和元年度より進めており、今年度までには55戸の移転が完了する見込みである。



【委員会構成】

- | | |
|-----------|----------|
| 委員長 菊池 伸也 | 委員 茅根 猛 |
| 副委員長 深谷 涉 | 委員 高星 勝幸 |
| 委員 後藤 守 | 委員 平山 晶邦 |

文教民生委員会

文教民生委員会では、条例の一部改正2件、指定管理者の指定3件、補正予算2件合計7件の審査を行い、付託された7議案を全会一致により原案可決すべきものと決定した。

▼主な質疑応答

議案第59号 常陸太田市国民健康保険条例の一部改正について
 (国民健康保険法施行令等の一部を改正する政令が公布され、出産に伴う産科医療補償制度の見直しと併せ、出産育児一時金の額を改正するもの。)

問 今年度12月現在及び前年度における出産件数について伺いたい。

答 出産件数については、今年度12月現在で17件、前年度が14件である。

議案第60号 常陸太田市再生可能エネルギー発電設備の適正な設置と地域環境の保全に関する条例の一部改正について

(災害の発生を未然に防止し、市民の安全と安心の確保及び良好な住環境の維持を図るため改正するもの。)

問 今回の改正は、本市における再生可能エネルギー発電設備の設置について、新たに禁止区域の規定を新設し、自然災害の発生が危惧される「第1号から第6号」までの区域を指定したが、各区域の法律が過去に制定されたもので、本市の現状と照らし合わせ問題はないのか伺いたい。

答 いずれの区域も国・県が調査し指定していることから、市はその指定区域を準用するものである。

議案第65号 常陸太田市高齢者生産活動センターに係る指定管理者の指定について
 (常陸太田市高齢者生産活動センターの指定管理者を公益社団法人常陸太田市シルバー人材センターに指定するもの。)

問 建設から40年、老朽化した施設の今後の対応について伺いたい。

答 高齢者生産活動センターについては、生産活動の継続性や持続性を考慮しながら、機能移転等については利用団体と引き続き協議を進めていく。

【委員会構成】

- | | |
|------------|----------|
| 委員長 高木 将 | 委員 川又 照雄 |
| 副委員長 諏訪 一則 | 委員 深谷 秀峰 |
| 委員 宇野 隆子 | 委員 小室 信隆 |

産業建設委員会

産業建設委員会では、条例の一部改正1件、茨城北農業共済事務組合の解散1件、茨城北農業共済事務組合の解散に伴う財産処分1件、指定管理者の指定5件、補正予算4件、請願1件合計13件の審査を行い、付託された12議案を全会一致により原案可決すべきものと決定。請願第4号を全会一致で不採択すべきものと決定した。

▼主な質疑応答

議案第63号 茨城北農業共済事務組合の解散について
 (農業保険法の規定により、共済事業の効率化を図るため、県内4団体による新組合を設立することに伴い解散するもの)

問 解散までの経緯及び新組織になってサービスの低下にはならないのか伺いたい。

答 平成22年に国から1県1組合化の方針が示され、県においては、平成25年に協議会を発足して1組合化を目指し、県内6団体で協議が進められてきたが、2団体が脱退したため、4団体でいばらき広域農業共済組合が設立されることになった。木崎二町にある現在の事務所が支所となり、新組合が発足することにより、組織の

効率化が図られ、安定的に農業保険サービスが提供されることとなる。



茨城北農業共済事務組合 (木崎二町)

請願第4号 コロナ禍による米価下落の対策を求める請願
 (コロナ禍という、かつて経験したことのない危機的事態のなかで、農業者の経営と地域経済を守るためには、従来の政策的枠組みにとられない対策を求めるよう意見書を国会及び政府に提出するもの)

意見 請願の趣旨は理解できるが、安定した農業経営に向けた対策は飼料用米への転換などさまざまな行われている。ミニマム・アクセス米についてはウルグアイ・ラウンド農業合意によるものであり、一つの自治体で輸入制限や抑制など実行できる問題ではない。

まずは国内のことを行うべきであり、経営支援を推進していくべきと考えられ、本請願には賛同できない。

【委員会構成】

- 委員長 益子 慎哉
- 副委員長 菊池 勝美
- 委員 黒沢 義久
- 委員 成井小太郎
- 委員 藤田 謙二
- 委員 森山 一政

令和3年第4回定例会 請願・議員提案審査結果

請願

| 件名 | 提出者 | 結果 |
|---------------------------------|--|-----|
| 【請願第4号】 コロナ禍による米価下落の対策を求める請願 | 茨城県北茨城市磯原町木皿1399番地 農民運動茨城連合会県北農民センター 代表者 堀江 鶴治 【紹介議員】 宇野 隆子 | 不採択 |

議員提案

| 件名 | 提出者 | 結果 |
|---|---|------|
| 【議員提案第5号】 議員定数検討特別委員会の設置について | 提出者 深谷 渉 賛成者 深谷 秀峰、高木 将、後藤 守、 成井小太郎、菊池 伸也、益子 慎哉 | 原案可決 |
| 【議員提案第6号】 常陸太田市議会政務活動費の交付に関する条例の一部改正について | 提出者 深谷 渉 賛成者 深谷 秀峰、高木 将、後藤 守、 成井小太郎、菊池 伸也、益子 慎哉 | 原案可決 |

3月定例会開催のお知らせ

◇日程 3月3日(木)～22日(火) ◇場所・時間 市役所4階議場 午前10時～
※都合により変更になる場合があります。

| 月日 | 会議 | 事項 | 月日 | 会議 | 事項 |
|---------|--------------|---------------------|--------|-------|-------------|
| 3月3日(木) | 本会議 | 開会・議案説明 | 11日(金) | 常任委員会 | 文教民生委員会 |
| 7日(月) | 本会議 | 一般質問 | 14日(月) | 常任委員会 | 産業建設委員会 |
| 8日(火) | 本会議 | 一般質問 | 16日(水) | 特別委員会 | 予算特別委員会 |
| 9日(水) | 本会議 特別委員会 | 議案質疑 議員定数検討特別委員会 | 17日(木) | 特別委員会 | 予算特別委員会 |
| 10日(木) | 常任委員会 | 総務委員会 | 22日(火) | 本会議 | 委員長報告・採決・閉会 |

議会傍聴にかかる新型コロナウイルス感染症拡大防止のお願い

傍聴される方は、新型コロナウイルス感染予防のため、マスク着用や手指消毒、傍聴席では間隔をあけて着席いただきますよう、ご協力をお願いいたします。なお、本会議はインターネット中継(生中継・録画中継)を配信していますので、ご視聴くださるようお願いいたします。

議会運営委員会

10月21日・11月19日に、第4回定例会の会期等について審議をした。11月19日には第1日の日程、議案等付託委員会、一般質問・議案質疑の通告期限及び一般質問の方法・時間制限について。11月30日には一般質問通告者、議員提案について。12月10日には、最終日の日程、追加議案について審議を行った。



委員長 深谷 渉 副委員長 深谷 秀峰
委員 高木 将 委員 後藤 守
" 成井小太郎 " 菊池 伸也
" 益子 慎哉

議会日誌

| | |
|--------|---|
| 10月 7日 | 県北市議会議長会定例会 |
| 10月 8日 | 広報委員会 |
| 10月21日 | 議会運営委員会・全員協議会・文教民生委員会所管事務調査 |
| 10月22日 | 小美玉市議会視察・茨城県市議会議長会定例会 |
| 10月29日 | 広報委員会 |
| 11月 5日 | 議員研修 |
| 11月11日 | 議会改革推進会議 |
| 11月18日 | 文教民生委員会所管事務調査 |
| 11月19日 | 議会運営委員会・全員協議会・総務委員会所管事務調査・産業建設委員会所管事務調査・文教民生委員会所管事務調査 |
| 11月30日 | 本会議(開会・議案説明)・議会運営委員会 |
| 12月 3日 | 本会議(一般質問) |
| 12月 6日 | 本会議(一般質問) |
| 12月 7日 | 本会議(議案質疑)・総務委員会協議会・文教民生委員会協議会・産業建設委員会協議会 |
| 12月 8日 | 総務委員会 |
| 12月 9日 | 文教民生委員会 |
| 12月10日 | 産業建設委員会・議会運営委員会・全員協議会 |
| 12月15日 | 本会議(委員長報告・採決・閉会)・広報委員会・議員研修会 |

編集後記

議会だより第167号では第4回定例会の主な内容を掲載いたしました。昨秋から落ち着きを見せていた新型コロナウイルス感染症ですが、年明けの1月初旬からデルタ株の変異種であるオミクロン株の感染が全国的に急拡大し、県内においても、過去最大の感染が確認されたと共に、まん延防止等重点措置が発令されるなど、厳しい状況が続いています。そのような中、本市におきましても1月に延べ59名の方の感染が報告されたことを受け、2月に予定していました令和3年度の議会報告・意見交換会を三度、中止とする判断をいたしました。市民の皆さんに開かれた議会の取り組みの一環として、準備を進めて来ていただけに大変残念ではありますが、感染拡大防止を最優先すべきとの決断に至りました。ご理解いただきたく存じます。報告を予定していた資料につきましては、市議会ホームページに掲載しておりますので、ご覧ください。委員会メンバー一同、今年も市民の皆様に分かりやすく、読みやすい、親しまれる広報紙づくりに向けて取り組んでまいりますので、よろしくお願いたします。

広報委員会

委員長 藤田 謙二
副委員長 深谷 将
委員 高木 将
" 菊池 伸也
" 益子 慎哉
" 小室 信隆